

2023年9月 紀南病院 研修医通信 Vol.132

松阪市民病院 研修医2年目 杉谷侑亮

紀南地域では美しい海と緑あふれる山々の自然をおおいに感じ、9月というまだまだ暑さののこる季節でしたが、暑さを忘れるくらい楽しく充実した研修生活でした。実際の院内での研修では池田先生を始めとする上級医の先生方の丁寧なご指導により、知識や技術はもちろんのこと小さな心配りや配慮などの医師として仕事をしていく上で大事なことを多く学ばせていただきました。さらには優しく接してくれる看護師さんを含む医療スタッフの方々、そして心の広い紀南地域の患者様方のおかげでのびのびと有意義な研修を送ることができ大変感謝しております。



相野谷診療所にも研修でお世話になりました。地域の住民の方々の健康を支え寄り添っていくうえで、患者様方どのように接していくべきか森本先生には熱いご指導をいただきました。お昼には診療所近くの一楽というお店で、気のいい大将の作る新鮮でとろけるような絶品のお寿司をご馳走になりました。さらには紀宝町で熊野川流域唯一の船大工として活躍されており、熊野川体感塾の塾長をされている谷上嘉一さんのお宅にもお邪魔になりました。川舟のことだけでなく熊野川や周辺地域の歴史や文化について大変貴重なお話を伺うことができ、熊野川や熊野古道、熊野三山のことなど多くのことに興味を持つことができました。



プライベートでは熊野古道を散策し太古から変わらないであろう美しい自然を満喫しました。熊野本宮大社ではここでしか感じるのできないであろう神々しい雰囲気堪能しました。1ヵ月と短い期間ではありましたが、この地域を堪能することができ大変楽しく充実した研修期間でした。今後はこの経験を活かして三重県の医療に貢献していけたらと思っております。ありがとうございました。



鈴鹿回生病院 研修医2年目 森田大



1ヶ月間、大変お世話になりました。学生の頃の地域医療実習とは違い、病院や診療所、訪問診療で実際に患者さんを診察することで、地域の方達の健康状態や健康に対する意識を直接知ることが出来ました。病院では河俣先生のご指導の下で、病棟を中心に仕事をさせていただきました。最初は先生の後ろについていながら患者さんを診ていましたが、後半からは初めから一人で回診を任せていただけるようになってとても嬉しかったです。元々病棟業務には苦手意識がありましたが、河俣先生のご指導に加えて、暖かいコメディカルの方達の円滑なコミュニケーションの取りやすさのおかげで苦手意識はなくなりました。

当直では、救急外来だけでなく、その後の病棟でのフォローも学ぶことが出来ました。河俣先生は今月で退職されましたが、最後まで丁寧に指導いただきありがとうございました。

紀和診療所には3日間研修させていただきました。午前中に紀和診療所で診察し、午後は右の写真の小船診療所のように小さな診療所をいくつか回りながら近くに住む患者さんの診察をさせていただきました。また、訪問診療や往診で実際に患者さんの家を訪れて普段どのように生活されているかを知ることが出来ました。陶芸も体験させていただいたりして、とても楽しく過ごすことが出来ました。帰りがけには行ってみたかった丸山千枚田に寄っていただき、想像していたよりも広い景色を楽しむことが出来ました。



離島にある神島診療所、桃取診療所でも研修させていただきました。神島は前泊して歩いて1周して観光することが出来ました。一周した頃には夕暮れで、道中は家庭的な夕食の甘い香りが立ち込めてとても懐かしい気持ちになりました。桃取診療所のある答志島では、電動自転車で島内を往復しました。サワラの美味しいお寿司を食べて、お店の人と楽しくお話をすることが出来ました。診療所での島の人たちの健康管理の工夫を学ぶだけでなく、島での生活環境も見ることが出来ました。

勤務後や休日はこの地域の醍醐味も堪能することが出来ました。ちょっと高価なお店だけでなくお手頃な定食でも、どこへ行ってもその料理の美味しさに毎日驚かされました。串本でのファンダイビングでは、可愛い海の生き物を見ながらたくさん写真を撮りました。那智勝浦の忘帰洞から見える夕暮れの空はとても綺麗でした。この1ヶ月はとても有意義に過ごすことが出来ました。お世話になった全ての先生方や職員の皆様から感謝申し上げます。

